

平成18年度小豆生育状況 (8月1日現在)

平成18年8月7日 各支庁発表

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	16.2	52%	短い	開花 39 <sup>5</sup> / <sub>10</sub>	遅6日	7月中旬は13日から3日連続真夏日を記録したが、17日以降は気圧の谷の影響で曇天が続いた。この期間の平均気温は20.0 と平年に比べ1.9 高く、降水量は75%、日照時間は80%とそれぞれ少なかった。7月下旬はオホーツク高気圧の冷たい北東の風の影響で低温傾向が続き平均気温は18.3 と1.8 低く、日照時間は108%、降水量は観測されなかった。
	葉数	枚	6.8	80%	少ない			
	分枝数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	28.5	-5	短い	開花期	遅3日	7月後半の気象は、周期的に変化し、曇りや晴れた日が多かった。気温は、平年より1.4 低く降水量は平年より少なく日照時間は平年より多かった。今後1ヶ月の気象は気温、降水量、日照時間ともに平年並の見込みある。
	葉数	枚	8.0	-0.7	やや少ない			
	分枝数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	27.1	95%	やや短い	開花始	0日	7月後半は、15日以降気圧の谷や低気圧の影響でくずついた天気続き、17日には一部で集中豪雨や雹が降る被害が発生した。24日以降は晴れた日が多かったが、気温は低い日続いたものの平年並みで推移しました。降水量は17日に1時間に50mmを超える雨量を記録したところもあったが、期間を通しては平年の40～80%と少なく経緯。日照時間は平年より多かった。
	葉数	枚	8.1	100%	平年並み			
	分枝数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	40.0	123%	長	開花始	早1日	7月後半の気温は20.2 と平年より1.3 低く推移しました、降水量は16～19日にかけての大雨により平年を上回った。日照時間は21日以降の好天により期間を通して平年を上回った。
	葉数	枚	9.5	107%	やや多			
	分枝数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	着莢数	本 / m <sup>2</sup>	-	-	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ( )は平年比

7月中旬	平均気温	降水量	日照時間
	20.0 (1.9 )	26.0mm(74.7%)	29.3時間(80.3%)
評価	やや高い	少ない	やや少ない

7月下旬	平均気温	降水量	日照時間
	18.3 (-1.8 )	0.0mm(0.0%)	50.2時間(108.2%)
評価	やや低い	少ない	やや多い

## 総評

7月後半の天候はオホーツク高気圧の影響を受け若干低温傾向にて推移致しました。上川、網走地区につきましては、生育状況はほぼ平年並みに推移しておりますが、十勝地区は6日遅れ(前回8日遅れ)と若干回復しております。金時、大手亡につきましては開花とともに成長が止まる為、平年の8割程度しか草丈がない状況にあり今後の生育を心配しております。8月初旬の天候が好天に恵まれており、全道で回復傾向となっております。